

地域観光の第一人者が語る あなたが主役の「みたけと中山道観光」



開催日程
2017年 **9/10** (日) 14:00開始
17:00終了

御嵩町の未来に向け、観光産業を次世代の基幹産業として目指すことを柱とした「御嵩町観光基本計画」を策定しました。計画を推進するため、計画内容をご説明するとともに、各地域で日本の観光をつくる第一人者をお呼びして、御嵩町観光基本計画にもとづいた「みたけと中山道の観光の未来」について語り合います。

- 登壇者
- 山田 拓 氏 株式会社美ら地球 CEO
 - ポール・クリスティ氏 ザ・ジャパントラベルカンパニー株式会社 代表取締役/Walk Japan CEO
 - 金野 幸雄 氏 一般社団法人ノオト 代表理事
 - 渡邊 公夫 御嵩町長

- 開催概要
- 場所：中公民館(なかこうみんかん)
〒505-0121 岐阜県可児郡御嵩町中 2 1 7 1 - 1
- 定員：300名(事前申込制)
- 参加：問合せ先(電話かメール)へ参加者名、参加人数、申込 連絡先(電話番号、メールアドレス)をご連絡ください。確認後、申込み完了となります。
※申込みが定員に達し次第、締切とさせていただきます。

主催：御嵩町

- 問合せ先 御嵩町 総務部 まちづくり課 まちづくり推進係
[TEL] 0574-67-2111
[MAIL] matidukuri@town.mitake.lg.jp

プログラム

14:00～15:20 各地での取組み紹介

- 御嵩町観光基本計画と今後の取組みについて
- 渡邊 公夫 (御嵩町長)
- SATOYAMA EXPERIENCE の取組みについて
- 山田 拓 氏 (株式会社美ら地球 CEO)
- Walk Japan の取組みについて
- ポール・クリスティ 氏 (ザ・ジャパントラベルカンパニー株式会社 代表取締役 / Walk Japan CEO)
- 古民家等を活用した観光まちづくりの取組みについて
- 金野 幸雄 氏 (一般社団法人ノオト 代表理事)

15:20～15:30 休憩

15:30～16:50 パネルディスカッション「みたけと中山道からみる地域観光の未来」

16:50～17:00 質問

登壇者



やまだ たく
山田 拓 氏 - 株式会社美ら地球 CEO

外資系コンサルティング会社を退職し、足かけ2年にわたる世界のツーリズムを学ぶ旅を経て、飛騨古川に移住。「里山からSATOYAMAへ」を掲げ、イナカを巡る外国人向けプラットフォームSATOYAMA EXPERIENCEをはじめ、民家などの地域資源を活用したグローバルマーケットを視野に入れた数々の地域再生ソリューションをプロデュース。近年は古民家をオフィス用途に転用した「里山オフィスプロジェクト」にも着手。現在、総務省地域力創造アドバイザー、内閣府クールジャパン・アンバサダーを務めている。



ポール・クリスティ 氏 - ザ・ジャパントラベルカンパニー株式会社 代表取締役 / Walk Japan CEO

イギリス、ケント州ウィツダブル出身。ロンドン大学経済学、博士課程卒業。海外旅行会社の手配旅行業務、独自の国内ツアーの企画業務、体験型観光を組み込んだユニークなコンセプトの滞在型ツアー、受注型海外ツアーなど幅広い事業を展開。インバウンドの取組みとしては、中山道をはじめとした日本の古道を歩く「WALK JAPAN」をはじめ、年間約3000名の外国人を国東半島の他、日本全国に誘致して、旅行業界と日本の田舎に新風を吹き込む。現在、内閣府クールジャパン・アンバサダーなどの委員を多数務めている。



きんの ゆきお
金野 幸雄 氏 - 一般社団法人ノオト 代表理事

専門は国土計画、景観政策、官民連携など。兵庫県職員、篠山市副市長を務めた後、2009年に(一社)ノオトを設立して、古民家等の歴史的建築物を活用した地域再生事業をスタート。篠山市を中心に約50軒の古民家再生事業を実施。代表的な事例としては「古民家の宿・集落丸山」「篠山城下町ホテルNIPPONIA」など分散型のエリア開発事業を実現し、現在は全国の集落再生、歴史地区再生を支援している。現在、内閣官房歴史的資源を活用した観光まちづくり専門家会議構成員を務めている。



わたなべ きみお
渡邊 公夫 氏 - 御嵩町長

2007年4月より御嵩町長に就任。現在3期目。御嵩町で生まれ育ち、幼少期より町の観光資源である大寺山願興寺境内を遊び場として育つ。2009年4月に宿場町再生など、町のランドデザインを描く課として「まちづくり課」を設立。以後、住民協働による景観修景事業や、中山道を舞台としたウォーキングイベント「中山道往来～なかせんどううおーく～」などを実施し、地域一体となった観光振興を実現している。外国人観光客の増加などから観光振興の可能性を改めて確信し、2017年3月に中山道や宿場町を軸とした「御嵩町観光基本計画」を策定した。現在、観光の産業化に向けた、各種まちづくり施策を進めている。